

<ちょこっとコラム⑳>

(教会用語 その⑦)

「アーメン」 Amen

「アーメン」という言葉はもともとヘブライ語で、「堅固な」「確立した」、また副詞的用法として「もちろん」「確かに」という意味を持ちます。わたしたちの礼拝の中でもお祈りの最後に声を合わせて唱えませんが、「アーメン」と声をあわせて唱えることによって、そのお祈りの言葉が「そうであるように」という信仰と同意を明らかにします。

新共同訳聖書では分かりづらいのですが、イエス様も「アーメン」という言葉を用いています。「はっきり言うておく」と訳されているイエス様の言葉は、原文を見ると「アーメン」から始まっていることに気づかされます。特に大切なことを伝えるときに、イエス様は「アーメン！」と最初に言われていたのでしょう。